



事例①親子防災イベント



ポンプ車操法



毛布担架



簡易トイレ



チラシで食器づくり



北國新聞の記事

○取組内容

- ・ポンプ車操法見学
- ・千代野分署における放水体験、水消火器訓練、見学
- ・防災クイズ
- ・防災体験：毛布担架、ダンボールベッド、防災かるた、間仕切り、簡易トイレ、チラシで食器づくり、防災グッズ展示

★工夫したポイント★

- ・さまざまな団体との連携(千代野小PTA、金城大など)
 - ・地域の防災士、ボランティアの活用
 - ・消防団のPR
- ### ○成果・課題・展開
- ・参加者：子ども57人、大人33人、合計90人
 - ・家族で防災について考えるきっかけになるイベントになった。
 - ・防災士の方に活躍してもらえる場になった。
 - ・今後も継続していきたい。



事例② 個別避難計画の作成



個別避難計画説明会

○取組内容

- ・個別避難計画説明会(8/10) 白山市:5名 千代野:45名
- ・関係団体代表者会議(8/25) 白山市:2名、千代野:9名
- ・民生委員による調査(9~11月) 避難区分について

★工夫したポイント★

- ・関係団体との調整(とくに町内会連合会、民児協、福祉協力員)
- ・個別避難計画のイメージの共有

○成果・課題・展開

- ・千代野地区全体で個別避難計画を作成することについて決定
- ・個別避難計画の内容、調査方法については未定(検討中)
- ・各町内会の自主防災組織の強化が必要
- ・個人情報の取り扱いについての考え方の統一が必要





事例③中学生以上全住民アンケート

○調査概要

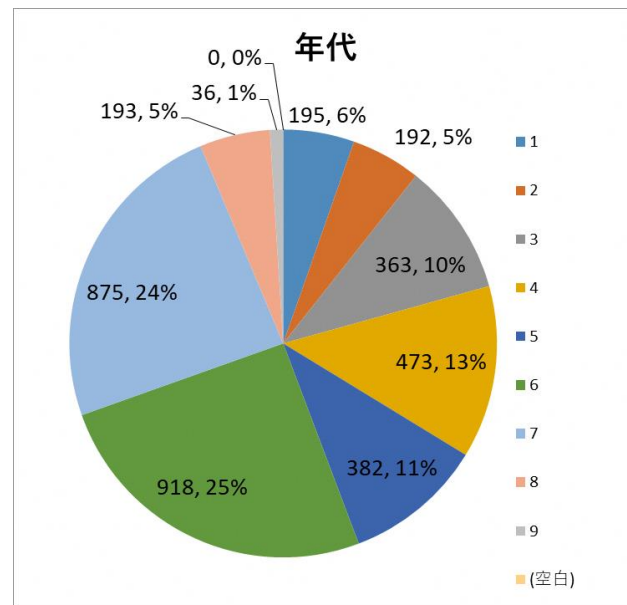
- (1) 調査対象 千代野地区に住む中学生以上の全住民(約5,000人)
- (2) 調査期間 令和3年1月23日から2月28日まで
- (3) 回収状況
 - ・回収数:3,655人 人口回収率:約73%
 - ・回収世帯数:1,603世帯
 - 世帯回収率:85%(配布:1,877世帯)
- (4) 調査項目
 - ・コミュニティ組織について
 - ・取り組むべき活動について
 - ・地域活動や住民との関わり方について
 - ・インターネット、SNSの利用状況について
 - ・日常生活の不安や困りごとについて

★工夫したポイント★

- ・町内会連合会との連携(配布、回収)
- ・データ入力のグーグルフォーム活用
- ・データ入力の住民ボランティアの活用

○成果・課題・展開

- ・高い回収率が得られた。
- ・今後の活動のための貴重な資料となる。
- ・データ入力協力者の活動へ参加
- ・アンケートで出された要望への対応が難しい。



回答者の年代



